

第1号議案 平成23年度 事業報告 報告の件

平成23年度事業報告

東日本大震災から1年が経過し、改めて「自然の驚異」と人類が作った「原子炉の危険性」を再認識した1年であります。沿岸地域では津波対策に関し各方面で議論され、原子炉では定期点検による停止後の再稼動の是非を議論されております。この是非により日本のエネルギーの在り方は大きな転換を迫られる可能性が出てまいります。また復興の妨げとなっている「震災ガレキ」の処理に関しても各方面で議論されております。いまだ仮設住宅での生活を余儀なくされている方、避難先から故郷を懐かしむ声も聞かれます。一日も早い復興とご健康の回復をお祈りしております。

日臨技では、高田会長の執行体制が2年目となり、会費徴収変更、臨床検査技師賠償保険加入、支部組織の再編、全国学会の会計変更、日臨技総研の設立準備、会誌発行回数の減少、臨床検査振興協議会への入会準備などの変革が進められているなかで、去る3月24日(土)に開催された平成23年度第2回定期総会では一般社団法人移行に向け諸規程変更等の議案提出を予定されていましたが、総会出席者数が過半数に満たさず「流会」となり5月12日に開催される平成24年度第1回定期総会へ持ち越しとなりました。

さて京臨技では、昨年の総会で提案し承認頂けました「一般社団法人」への移行登記が、平成24年4月1日付けにて無事完了いたしました。会員の皆様方のご理解と御尽力の賜物と感じております。まことにありがとうございます。簡単ではございますが法人移行のご報告とお礼にさせていただきます。

活動の方向性は昨年度と大きく変わることなく、学術活動、事業活動ともに職能団体として会員に役立つ事業を展開することを旗頭として推進してまいりました。年度当初に計画された事業は各理事や研究班の皆様、参加された会員各位のご協力を得て、ほぼ執行することが出来ましたことに感謝いたします。

学術活動は、各研究班を中心にさまざまな研修会が企画され、計画通り開催されました。詳細報告は各研究班報告を参照下さい。

1. 啓発および保健衛生事業

1-1第37回くらしと健康展(継続事業1)

今年度の「くらしと健康展」は、京都府総合見本市会館で行われているSKYふれあいフェスティバルから離れての単独開催となりました。来場者数が心配されましたが、開催とともにたくさんの方が訪れ医師会館の入場制限が行われるほどの繁栄ぶりでした。京臨技は前年同様「血糖測定」を担当しました。血糖測定をご利用された方は404名でした。年齢でみると12歳の子供から90歳の高齢者までが利用され、血糖値は51mg/dlの低血糖から487mg/dlの高血糖の方がおられました。今回の実務は7名の会員が参加して行い、血糖測定用装置はアークレイ・マーケティング株式会社の協力を得て4台準備しました。開催と同時に訪れる利用者に対して、技師一人一人が機敏に対応し、又相談にも乗り、臨床検査技師らしさが發揮された一日でした。

事業名： 第37回くらしと健康展
日 時： 平成23年10月23日(日) 9:00～16:00
場 所： 京都府医師会館
参加者： 404名
内 容： 血糖測定
共催等： アークレイ・マーケティング株式会社

1-2京都府医療推進協議会主催イベント(日臨技公益委託HIV・STI予防啓発事業合同)(継続事業1)

“軽医療免責制ってなに？”というテーマで行われたイベントで、ポスター展示とパンフレットを用いた一般市民へのAIDS予防啓発を行いました。当日は、京臨技理事3名、京臨技OB会から1名、ボランティア2名の6名で行いました。例年9月に開催されるイベントですが、本年は会場の都合もあり12月の開催となりました。そのため毎年行っている検査体験型ブースではなく、京臨技が毎年12月初旬の世界AIDSデーに合わせて行っている日臨技STI・AIDS啓発事業を、本イベントにて行うこととしたしました。これからも臨床検査技師が京都府の医療推進の一躍を担っていくように、京臨技公益活動の一つとして、イベント参加への継続が必要と考えます。

事業名： 平成23年度医療推進協議会事業
日 時： 平成23年12月11日(日)
場 所： 京都市勧業会館(みやこメッセ)
主 題： 軽医療免責制ってなに？
参加者： 2,000～3,000名
内 容： ブース展示、啓発ポスター展示、冊子配布、コンドームなど啓発グッズ配布

1-3乳がん予防啓発事業(継続事業1)

京都府主催事業「あす KYOフェスタ」に京臨技は健康をテーマに乳がん予防啓発と健康チェック検査体験コーナーとして参加し、乳がん健診の重要性を啓発するためのリーフレットとピンクリボングッズを配布しながら参加府民へ乳がん健診の重要性を説明しました。来場者は様々なステージやブースを楽しみながら参加し、その一連で健康体験するという流れがあり気軽に当会ブースに立ち寄っていました。がん予防啓蒙体験をしていただけたと思います。京臨技では、今後も国民・府民の健康づくりの一翼が担えるよう積極的にこのようなイベントに参加し、がん予防啓発や臨床検査そのものを知っていただく活動を展開していきます。

事業名： 乳がん予防啓発事業
 日 時： 平成23年9月23日(金)
 場 所： 京都市勧業会館(みやこメッセ)
 内 容： ポスター展示とパンフレット配布

1-4あす KYOフェスタ(日臨技公益委託がん予防啓発事業)(継続事業1)

明日の京都づくり府民会議が開催する元気作り事業として、府民の皆様が手軽に健康づくりや環境美化などの活動にとり組むきっかけになるように“～国民文化祭直前体験～あす KYOフェスタ”が企画されました。京臨技には京都府からの参加要請があり、このテーマに賛同し京都府民の健康づくりのきっかけになればと参加することになりました。体験・啓発ブースは“町・味・装い・伝統・遊び”にわかれ、本会は町区分の健康チェック検査体験として当会理事3名とボランティア参加者6名の計9名で各種簡易検査を行いました。京臨技としては初参加の事業であったため、ブース参加者もどのくらいになるのか予想もつきませんでしたが、約650名もの参加があり非常に盛況に終えることが出来ました。来場者は様々なステージ・ブースを楽しみながら参加し、その一連で健康体験するという流れがあり気軽に検査体験していただけたと思われます。京臨技は、今後も府民の健康づくりの一翼が担えよう、積極的にこのようなイベントに参加できればと考えています。

事業名： 国民文化祭直前体験“あす KYOフェスタ”
 日 時： 平成23年9月23日(金)
 場 所： 京都市勧業会館(みやこメッセ)
 主 題： 国民文化祭直前体験“あす KYOフェスタ”
 参加者： 642名
 内 容： 簡易認知度検査、簡易ヘモグロビン測定、自動血圧計、
 加速度脈波(血管年齢)検査、INBODY

1-5市民公開講座(継続事業5)

市民公開講座として自治医科大学名誉教授 櫻林 郁之介 先生にご講演いただき、病気になりにくくするには生活感から変えなければならない事をユーモア交え公演いただきました。

事業名： 第26回国民文化祭 京都2011主催事業
 日 時： 平成23年5月28日(土)
 場 所： ホテル京阪京都
 主 題： 「未病を知つて元気に生きよう」
 講 師： 自治医科大学 名誉教授 櫻林 郁之介 先生
 参加者： 37名

2. 研究・研修会事業

2-1学術研究班(継続事業3)

研修会・講演会・実技講習会を84回開催しました。参加者数は、2,533人(会員:1,770)人

A. 生理検査研究班

今年度もA班(波形)B班(画像)の2グループに分けた構成によって、より細分化した講習会を開催し、会員のニーズを得られるよう運用しました。AB班合わせて25回の研修会を企画し、788名(正会員708名)の方々に参加して頂きました。生理Bにおいては新たな企画として、少人数制超音波実技講習会、京都北部・南部合同超音波講演会などを取り入れ大変好評でしたが予算の問題等もあり今後の検討課題となり、実技講習会においては、今年は従来方式に戻して開催する予定です。今年度においてもAB班合わせて20回以上の勉強会を予定しており、新しい検査技術などを意識し会員方の参加意欲を高めるような内容を企画したいと思います。

精度管理事業では、研修会で紹介した症例や基本的な問題を重点に今年度の目標に添って幅広い領域から出題しました。毎年の課題ではあるが問題作成に於いて、趣旨が曖昧な文言や誤字があります。今年度より新しい発想も含め問題作成を委員全員に依頼し、問題作成前に出題検討会を行い、サーベイに適した問題作成をしたいと考えています。

1)【研修会】腹部超音波研修会
 日 時： 平成23年5月25日(水) 18:30～20:00
 会 場： 専門学校 視聴覚室
 主 題： 「少し踏み込んだ腹部超音波検査」
 講 師： 平井 靖先生(三義京都病院)
 参加者： 62(会員:51)人

2)【研修会】心臓超音波研修会
 日 時： 平成23年6月30日(木) 18:30～20:00
 会 場： 専門学校 視聴覚室
 主 題： 明日から使える心エコー図検査
 講 師： 米田 智也 技師(京都大学医学部附属病院検査部)
 参加者： 52(会員:41)人

3) 4) 【実技講習会】超音波実技講習会(少人数制)

日 時： 平成23年7月9日(土) 9:00～12:15
 平成23年7月9日(土) 14:00～17:30
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室・5F 体育館
 講 師：
 ＜上腹部超音波コース＞
 野見山 智生 氏 (東芝メディカルシステムズ株式会社)
 辻 真一朗 技師 (京都桂病院)
 荻野 和大 技師 (三菱京都病院)
 北野 智美 技師 (京都第二日赤病院)
 日比野 みゆき 技師 (東山武田病院)
 松本 愛 技師 (京都桂病院)
 ＜消化管超音波コース＞
 廣辻 和子 技師 (医真会八尾総合病院)
 綿貫 裕 技師 (姫路赤十字病院)
 岩崎 信広 技師 (神戸市立中央市民病院)
 辻真一朗 技師 (京都桂病院)
 大森 崇央 技師 (田辺中央病院)
 参加者： 100(会員:94)人

5) 【講演会】肺機能研修会

日 時： 平成23年7月13日(水) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題： 基礎知識から実技まで、初級編
 講 師： 仁田原武 氏 (フクダ電子)
 参加者： 23(会員:18)人

6) 【研修会】心電図講座

日 時： 平成23年7月28日(木) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題： これだけは知っておきたい、初級編
 講 師： 米澤 英伸 技師 (京都民医連中央病院)
 増田 信弥 技師 (京都民医連中央病院)
 参加者： 23(会員:18)人

7) 【研修会】脳波研修会

日 時： 平成23年8月20日(土) 10:30～12:00
 会 場： 三笑堂 上田ホール
 主 題： 脳波検査 初級編「基礎からちょっとしたコツまで」
 講 師： 村山 隆司 氏(日本光電)
 参加者： 36(会員:25)人

8) 【研修会】ABI研修会

日 時： 平成23年8月20日(土) 13:00～15:00
 会 場： 三笑堂 上田ホール
 主 題： 今さら聞けない波形のあれこれ(ABI編、CABI編)
 講 師： 丹羽 喜美 氏(オムロンコーリン)
 三木 俊 先生(八尾市立病院)
 参加者： 53(会員:34)人

9) 【研修会】心電図2ペースメーカー(1回目)研修会

日 時： 平成23年8月20日(土) 15:15～17:00
 会 場： 三笑堂 上田ホール
 主 題： 初級編 「心電図の裏に動く様々な時間」
 講 師： 生駒俊和 先生(新潟医療福祉大学)
 白井 健一郎 氏(メドトロ)
 山田 宣幸 技師(三菱京都病院)
 参加者： 41(会員:28)人

10) 【研修会】PSG研修会

日 時： 平成23年8月31日(水) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題： CPAPとNPPVの概要
 講 師： 植南 原二郎 先生(帝)人
 田中奈緒 先生(帝)人
 参加者： 15(会員:11)人

11)【研修会】心電図(2回目)講座
 日 時: 平成23年9月29日(木) 18:30～20:00
 会 場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題: 心電図を読影しよう
 講 師: 野口 幸彦 技師(三菱京都病院)
 小原 伸之 技師(京都医療センター)
 参加者: 37(会員:28)人

12) 13)【実技講習会】超音波実技講習会(少人数制)
 日 時: 平成23年9月17日(土) 9:00～12:15
 平成23年9月17日(土) 14:00～17:30
 会 場: 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室・5F 体育館
 講 師: <心臓血管 初級コース>
 鮎川 宏之 技師(医仁会武田総合病院)
 辻 真一朗 技師(京都桂病院)
 今川 昇 技師(京都工場保健会)
 増田 信弥 技師(京都民医連中央病院)
 松田 浩明 技師(医仁会武田総合病院)
 <心臓血管 中級コース>
 米田 智也 技師(京都大学病院)
 川崎 俊博 技師(大阪掖済会病院)
 六尾 哲 技師(市立岸和田市民病院)
 山崎 正之 技師(大阪府済生会野江病院)
 今川 昇 技師(京都工場保健会)
 参加者: 34(会員:30)人

14)【講演会】心臓超音波講演会
 日 時: 平成23年10月8日(土) 15:00～18:00
 会 場: 京都府立医科大学 基礎医学学舎 第一講義室
 主 題: 「臨床医が納得するエコーレポート?疾患別レポート作成?」
 講 師: 増田 信弥 技師(京都民医連中央病院)
 林 愛子 技師(姫路赤十字病院)
 安保 浩二 技師(大阪市立大学医学部附属病院)
 参加者: 81(会員:63)人

15)【研修会】乳腺超音波研修会
 日 時: 平成23年11月5日(土) 15:00～17:30
 会 場: 京都府立医科大学 臨床講義棟 南臨床講義室
 主 題: 乳腺超音波検査
 講 師: 藤岡 一也 技師(大阪市立大学医学部附属病院)
 本田 育子 先生(大阪大学 医学部附属病院)
 参加者: 44(会員:41)人

16)【実技講習会】脳・神経検査実技講習会
 日 時: 平成23年11月5日(土) 18:30～20:00
 会 場: 三笑堂 上田ホール
 主 題: 疾患別の神経障害について・ハンズオン(基礎～応用編)
 講師1: 梶 龍兒 先生(徳島大学神経内科)
 講師2: 小山 真理 技師(京都武田病院)
 参加者: 41(会員:38)人

17)【講演会】末梢血管超音波講演会
 日 時: 平成23年12月24日(土) 19:00～20:30
 会 場: キヤンパスプラザ京都 4階第4講義室
 主 題: 頸動脈エコーを行う際に知っておくと役に立つ頭頸部画像診断
 講 師: 濱口 浩敏 先生(神戸大学医学部附属病院)
 参加者: 48(会員:40)人

18)【研修会】PSG研修会
 日 時: 平成24年1月13日(金) 18:30～20:00
 会 場: 京都大学医学部附属病院 第一臨床講堂
 主 題: 睡眠と不整脈
 講 師: 加藤 紀之 氏(フクダライクテック)
 参加者: 15(会員:11)人

19)【研修会】超音波基礎研修会
日 時： 平成24年1月14日(土) 15:00～17:00
会 場： 京都府立医科大学 基礎医学学舎 第一講義室
主 題： 基礎、超音波物理に関する知識の習得と整理
講 師： 野見山 智生 氏 (東芝メディカルシステムズ株式会社)
参加者： 27(会員:22)人

20)【研修会】心電図講座
日 時： 平成24年2月8日(水) 18:30～20:00
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題： 不整脈の考え方、上級編
講 師： 加藤 雅史 先生 (三菱京都病院心臓内科)
参加者： 41(会員:32)人

21)【講演会】心電図2【ペースメーカー2回目】研修会
日 時： 平成24年2月23日(木) 18:30～20:00
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題： 知って得する心電図情報、検査技師が知って得するペースメーカー情報
講 師1： 山田 宣幸 技師 (三菱京都病院)
講 師2： 白井 健一郎 氏 (日本メトロニック株式会社)
参加者： 19(会員:14)人

22)【講演会】心電図2【ペースメーカー3回目】研修会
日 時： 平成24年3月8日(木) 18:30～20:00
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題： 知って得する心電図情報2、検査技師が知って得するペースメーカー情報2
講 師1： 山田 宣幸 技師 (三菱京都病院)
講 師2： 白井 健一郎 氏 (日本メトロニック株式会社)
参加者： 17(会員:15)人

23)【研修会】耳鼻科(聴力検査)
日 時： 平成24年3月14日(水) 18:30～20:00
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題： オージオメーターによる聴力測定
講 師1： 金子 泰宏 氏 (リオン)
講 師2： 吉田 明 氏 (東神実業)
参加者： 35(会員:29)人

24)【講演会】北部・南部合同超音波講演会
日 時： 平成24年3月17日(土) 14:00～18:30
会 場： 綾部市立病院 東館2階講堂
主 題： 心臓・血管・腹部領域の講演とデモンストレーション
講 師： 鮎川 宏之 技師 (医仁会武田総合病院)
辻 真一朗 技師 (京都桂病院)
今川 昇 技師 (京都工場保健会)
増田 信弥 技師 (京都民医連中央病院)
松田 浩明 技師 (医仁会武田総合病院)
米田 智也 技師 (京都大学病院)
荻野 和大 技師 (三菱京都病院)
大森 崇央 技師 (田辺中央病院)
参加者： 32(会員:30)人

25)【講演会】肺機能検査(2回目)講演会
日 時： 平成24年3月22日(木) 18:30～20:00
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題： 血液ガス分析の基礎からデータの読み方
講 師： 嶋田 昌司 技師 (天理よろず相談所病院)
参加者： 21(会員:16)人

B. 輸血検査研究班

今年度は、研修会を3回、実技講習会を3回、講演会を1回行いました。特に講演会は近年実施しておりませんでしたが、今回は盛大に実施することができました。

1)【研修会】輸血検査研修会

日 時： 平成23年 6月 8日
会 場： 京都保健衛生専門学校
主 題： 輸血検査勉強会 輸血検査の基礎
講 師： 井上 和子 氏 (京都桂病院)
参加者： 54(会員:42) 人

2)【実技講習会】輸血検査実技講習会

日 時： 平成23年6月18日
会 場： 京都保健衛生専門学校
主 題： 輸血検査実技講習会①
講 師： 万木 紀美子 氏 (京都大学医学部付属病院)
協 賛： オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
参加者： 33(会員:25) 人

3)【実技講習会】輸血検査実技講習会

日 時： 平成23年6月 25日
会 場： 京都保健衛生専門学校
主 題： カラム凝集法実技講習会
講 師： 小黒 博之 氏(バイオラッド・ラボラトリーズ株式会社)
協 賛： バイオラッド・ラボラトリーズ株式会社
参加者： 32(会員:28) 人

4)【実技講習会】輸血検査実技講習会

日 時： 平成23年7月 9日
会 場： 京都保健衛生専門学校
主 題： 輸血検査実技講習会②
講 師： 万木 紀美子 氏(京都大学医学部付属病院)
協 賛： オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
参加者： 29(会員:23) 人

5)【講演会】輸血検査講演会

日 時： 平成23年8月 13日
会 場： キャンパスプラザ京都
演 題1： 新基準0.1国際単位血清を用いた輸血検査精度管理
演 題2： ほんとはよく知られていない!?輸血検査試薬の特性
講 師： 岩本 泉 氏 (オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)
協 賛： オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
参加者： 37(会員:31) 人

6)【研修会】 輸血検査研修会

日 時： 平成23年2月 17日
会 場： 京都保健衛生専門学校
主 題： 不規則抗体の反応性について(特に酵素法の基礎と注意点)
講 師： 坂本 美佐 氏 (シスマックス株式会社)
協 賛： シスマックス株式会社
参加者： 41(会員:30) 人

7)【研修会】 輸血検査研修会

日 時： 平成23年3月 16日
会 場： 京都保健衛生専門学校
演 題1： 第27回 京臨技輸血検査精度管理調査報告会
講 師1： 井上 和子 氏 (京都桂病院)
演 題2： 輸血の精度管理の重要性
講 師2： 岩本 泉 氏 (オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社)
協 賛： オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
参加者： 19(会員:16) 人

C. 血液検査研究班

今年度は、血液講演会3回を実施しました。例年に引き続き、参加者全員で考える Case Study を班員の施設から順次紹介して頂きました。血液の精度管理報告も行い、受講者に現状を把握してもらうことができました。また、講演内容は、協賛メーカーの協力のもと、最新の情報を得るために、他府県からも講師に来ていただき、非常に有意義な内容となりました。形態実技講習会として、実際に顕微鏡を用いた鏡顕実習も行いました。年間を通して、今年度も参加者が多く、主催側としては満足いく活動でした。

1)【講演会】血液講演会

日 時： 平成23年5月21日(土) 14:00～17:00
 会 場： キヤンパスプラザ京都
 講 演1： Case study 12
 講 師1： 小川 和哉 (ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 講 演2： 形態の見方・考え方(FAB 分類から新WHO 分類を用いた症例の考え方)
 講 師2： 根末 利次 (独立行政法人 りんくう総合医療センター)
 参加者： 47(会員:35)人

2)【講演会】血液講演会

日 時： 平成23年11月12日(土) 14:00～17:00
 会 場： キヤンパスプラザ京都
 講 演1： Case study 13
 講 師1： 由木 洋一 (京都府立医科大学附属病院)
 講 演2： 血液形態検査標準化の現状と課題
 講 師2： 久保田 浩 (大阪市立大学医学部附属病院)
 参加者： 34(会員:26)人

3)【講演会】血液講演会

日 時： 平成24年1月14日(土) 14:00～17:00
 会 場： キヤンパスプラザ京都
 講 演1： 京都府技師会血液分野精度管理報告
 講 師1： 土田 幸生 (国立病院機構 京都医療センター)
 講 演2： 日常検査で遭遇した疑問から研究への道程
 　　-基本的凝固検査と分子生物学的研究の接点-
 講 師2： 高宮 僕 (信州大学大学院 医学系研究科保健学専攻)
 参加者： 36(会員:28)人

4)【実技講習会】血液形態実技講習会

日 時： 平成24年2月18日(土) 9:30～17:00
 会 場： 京都大学医学部 人間健康科学科 実習室
 講 師： 血液研究班員
 参加者： 30(会員:28)人

D. 臨床化学検査研究班

今年度も毎月最終週の火曜日を定期の研修会として、実施できました。また、9月のサマー研修会、3月の実技研修会も問題なく実施することができました。次年度も月1回の研修会を目標とし、若手技師、ベテラン技師、他部署に従事している技師が参加できる研修会としていきたいと考えています。

1)【研修会】

日 時： 平成23年4月26日(火) 18:30～20:30
 会 場： 都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「血液ガスの基礎とデータの読み方」
 講 師： 藤本 一満
 主 題： 「生化学データの読み方 ～ディスカッション形式～」
 講 師： 藤本 一満
 参加者： 47(会員:34)人

2)【研修会】腫瘍マーカーについて学ぼう！

日 時： 平成23年5月31日(火) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「CEAの基礎知識、臨床的意義および測定」
 講 師： 渡辺 長治 氏(ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 製品学術)
 主 題： 「前立腺がん検診とPSA」
 講 師： 佐久間 誠 氏 (栄研化学株式会社 市場対策室 学術一部二課)
 参加者： 20(会員:13)人

3)【研修会】生化学検査におけるヒヤリ・ハットとその対策
 日 時： 平成23年6月28日(火) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「生化学検査におけるヒヤリ・ハット」
 講 師： 中村 美保、藤本 一満 技師（ファルコバイオシステムズ 総合研究所）
 参加者： 31(会員:23)人

4)【研修会】検体検査における内部精度管理の方法と工夫
 日 時： 平成23年7月23日(火) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「内部精度管理法の基礎」
 講 師： 木曾 加奈子 氏(シスメックス株式会社学術情報部 精度保証係)
 主 題： 「各生化学検査室における内部精度管理法」
 講 師： 南部 昭 (京都府立医科大学附属病院)
 飯田 一博 (株式会社 いかがく)
 日下部 昌平 (医療法人健康会 京都南病院)
 参加者： 28(会員:28)人

5)【実技講習会】第3回京都臨床化学サマー研修会
 日 時： 平成23年9月4日(日) 9:00～17:10
 会 場： 京都大学 医学部 人間健康科学科
 講 師： 「みんなで考えよう！生化学検査におけるヒヤリ・ハット事例」
 中村 美保 技師(ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 「内部精度管理を考える」
 飯田 一博 技師(株式会社 いかがく)
 「わかりやすい血液ガスデータの読み方」
 藤本 一満 技師 (ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 ランチョンセミナー 「検査における保険点数の基礎知識」
 小幡 哲也 氏 ((株)ファルコバイオシステムズ 医療情報センター長)
 「生化学自動分析装置による梅毒検査とデータ判読法」
 中岡 啓一 氏 (極東製薬工業株式会社)
 「ペプシノーゲンとピロリ抗体による胃の健康度チェックABC分類について」
 関根 和人 氏 (栄研化学株式会社)
 「肝炎、肝硬変、肝がんに有効な臨床検査」
 西原 裕子 氏 (和光純薬工業株式会社)
 教育講演「接遇の基本～医療人としての患者対応～」
 藤井 茂 氏 ((株)ファルコバイオシステムズ医療情報センター顧問)
 参加者： 121(会員:72)人

6)【研修会】「脂質の代謝から検査までを理解しよう！」
 日 時： 平成24年9月27日(火) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「脂質の知識確認」「アポEジエノタイプと脂質関連検査値との関係」
 講 師： 藤本 一満 技師 (ファルコバイオシステムズ 総合研究所)
 参加者： 6(会員:6)人

7)【研修会】
 日 時： 平成24年10月25日(火) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「生化学(血液ガスを含む)・免疫化学データ判読」
 講 師： 田中 建 (公立南丹病院SRL検査室)
 米原 純子 (京都桂病院)
 藤本 一満 (ファルコバイオシステムズ 総合研究所)
 参加者： 8(会員:8)人

8)【研修会】ドライケミストリーの精度保証と肝炎診断ガイドライン
 日 時： 平成23年11月29日 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「ドライケミストリーの技術的側面とデータ互換性」
 講 師： 留目幸昭 オーソ・クリニック・ダイアグノスティックス(株)
 主 題： 「ウイルス性肝炎の検査と診断について」
 講 師： 小林正樹 氏 (シスメックス株式会社)
 参加者： 8(会員:8)人

9)【研修会】イオン選択電極の基礎および校正法を知る

日 時： 平成23年12月20日(火) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「血液ガス・電解質・電極の動作原理および校正方法」
 講 師： 石山 嘉彦 氏 (ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社)
 主 題： 「汎用自動分析装置における電解質の基礎知識」
 講 師： 加藤 恵 氏 (株式会社日立ハイテクノロジーズ)
 参加者： 9(会員:9)人

10)【研修会】

日 時： 平成24年1月31日(火) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「酵素法によるHbA1c測定およびNGSP値への変更について」
 講 師： 木全 明子 氏 (アークレイ マーケティング株式会社)
 主 題： 「これから必須?となる、定量法のバリデーション」
 講 師： 長尾 健次 氏 (和光純薬工業株式会社 学術部)
 参加者： 26(会員:26)人

11)【研修会】

日 時： 平成24年2月28日(火) 18:30～20:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 「臨床化学初級試験チャレンジ」「臨床化学初級試験解説」
 講 師： 藤本 一満 氏 (ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 参加者： 6(会員:5)人

12)【実技研修会】

日 時： 平成24年3月18日(日) 9:30～17:00
 会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚室
 主 題： 日本電子自動分析装置の酵素活性測定の仕組み、印字された数値の説明
 (パラメーター入力から測定値が得られるまで)
 日立自動分析装置の酵素活性測定の仕組み、印字された数値の説明
 (パラメーター入力から測定値が得られるまで)
 AST 活性測定試薬の成分と役割の説明
 用手法による未知試料のAST 活性測定
 講 師： 山本 慶和 (天理よろづ相談所病院)
 中島 康仁 (松下記念病院)
 南部 昭 (京都府立医科大学附属病院)
 藤本 一満 (ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 和田 哲 (ファルコバイオシステムズ総合研究所)
 後藤 直樹 (京都保健衛生専門学校)
 参加者： 44(会員:32)人

E. 病理検査研究班

今年度は他府県との合同研修会を開きました。また、遺伝子部門とのコラボ企画も行いました。研修会の回数は多くありませんでしたが、いずれも内容自体は興味深く、良い研修会であったと考えています。また、子宮頸がん検診啓発活動を行い、府民に対し講演、ビラ配布等により啓発を行いました。来年度以降も会員の知識、技術の向上ができるようなものを実施していきたいと考えます。

1)【啓発活動】

日 時： 平成23年4月9日(土)13:00～17:30
 会 場： イオンモール京都5階 T-JOY京都
 主 題1： 子宮頸がんについて
 講 師： 三宅 秀一 技師 (京都市立病院)
 主 題2： 子宮がんは予防できる
 講 師： 加藤 順子 技師 (株式会社 セルネット)
 主 題3： 子宮頸がんに関するアンケート調査報告
 講 師： 吉田 千子さん (同志社大学)
 主 題4： トーク&ライブ
 講 師： 松本 隆博 氏
 共 催： 日本臨床細胞学会 京都府支部検査士部会
 参加者： 10(一般聴講者多数)

2)【実技講習会】細胞分野実技講習会

日 時： 平成23年6月25日 13:00～17:00
会 場： 京都保健衛生専門学校 実習室
主 題1： 甲状腺の細胞診
講 師： 樋口 観世子 技師（医療法人神甲会 隅 病院 臨床検査科）
主 題2： 甲状腺の細胞診 鏡検実習
講 師： 樋口 観世子 技師（医療法人神甲会 隅 病院 臨床検査科）
参加者： 35(日臨技会員23(京臨技会員12)、細胞検査士会12)人

3)【研修会】細胞分野研修会

日 時： 平成23年10月1日 14:00～17:00
会 場： 京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第1講義室
主 題1： 細胞診スライド模擬試験 前半
講 師： 江口 光徳 技師（宇治徳洲会病院）
主 題2： 細胞診スライド模擬試験 後半
講 師： 小山 賢 技師（京都桂病院）
参加者： 17(京臨技のみ2、非会員:1)人

4)【講演会】病理分野研修会

日 時： 平成23年12月23日 13:30～17:00
会 場： 京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第1講義室
主 題1： 病理組織からの遺伝子検査
講 師： 庄司 月美 技師（京都大学医学部附属病院）
主 題2： 大腸がんKRAS遺伝子検査の現状
講 師： 福井 崇史 氏 ((株)ファルコバイオシステムズバイオ事業推進部遺伝子検査課
主 題3： 胃がんHER2適応について
講 師： 小沢 広樹 氏（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社TD事業部営業部）
主 題4： 分子標的薬とがん遺伝子変異検査
講 師： 加藤 潤一 氏（アークレイマー・ケティング株式会社 事業推進部）
参加者： 41(京臨技のみ4、賛助会員8)人

5)【研修会】病理・細胞分野研修会

日 時： 平成23年2月18日(土) 14:00～17:00
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題1： 平成23年度 病理検査精度管理報告及び解説
講 師： 奥田 崇 技師（京都府立医科大学 病理学教室）
主 題2： 平成23年度 細胞診検査精度管理報告及び解説
講 師： 小山 賢 技師（京都桂病院）
主 題3： 患者側から見た京都のがん医療について
講 師： 佐藤 好威 氏（NPO法人 京都がん医療を考える会 理事長）
参加者： 14(京臨技のみ1)人

6)【研修会】細胞分野研修会

日 時： 平成24年3月3日(土) 13:30～17:30
会 場： 奈良市総合医療検査センター 視聴覚室
主 題1： 血尿診断ガイドラインと全自動尿統合分析装置UX-2000のご提案
講 師： 宮前 英治 氏（シスマックス株式会社 学術情報課）
主 題2： 一般検査室と細胞診検査室の融合～尿沈渣から尿細胞診～
講 師： 西 国広 技師（SRL福岡ラボラトリー）
主 題3： 膀胱尿路上皮癌-治療による組織像・細胞像の修飾について
講 師： 島田 啓司 先生（奈良県立医科大学 病理病態学）
主 題4： 症例検討3例
講 師： 三宅 秀一 技師（京都市立病院）、江口 光徳 技師（宇治徳洲会病院）
安達 博成 技師（奈良市総合医療検査センター）
参加者： 70(京臨技のみ16)人

F. 一般検査研究班

一般検査尿沈渣検査法2010啓発の第一歩を築いたと思われます。南部研修会を初めて実施することができ、今後も研修会に参加し難い地区への研修会提供を考慮していきたいと思います。また、精度管理事業でも一般検査領域で遭遇する基本的な成分の形態を啓発できたと思われます。今後も尿沈渣検査法2010や髄液検査法2002といった標準法がある分野をはじめ、ニーズのある分野の研修会を行っていきたいと考えます。

1)【研修会】一般検査研修会1

日 時： 平成23年6月18日
会 場： 京都保健衛生専門学校
主 題1： 便中トランヌヘリン測定の現状と将来
講 師1： 浜町 正行（アルフレッサフアーマー株式会社）
主 題2： 穿刺液について、認定一般検査技師について
講 師2： 佐伯 仁志 技師（NHO滋賀病院）
主 題3： 尿定性検査試験紙の疑問点
講 師3： 鈴木 正隆 氏（栄研化学株式会社）
主 題4： 髄液検査法について
講 師4： 石川 正美 技師（社会保険神戸病院）
参加者： 27人

2)【研修会】一般検査研修会2

日 時： 平成23年9月24日
会 場： 京都保健衛生専門学校
主 題1： 尿沈渣検査法2010血球
講 師1： 仲間 美乃 技師（京都桂病院）
主 題2： 尿沈渣検査法2010円柱
講 師2： 渡部 貴司 技師（京都府立医科大学付属病院）
主 題3： 尿沈渣検査法2010上皮
講 師3： 山本 環 技師（京都大学医学部付属病院）
主 題4： 尿沈渣検査法2010異型細胞
講 師4： 佐伯 仁志 技師（NHO滋賀病院）
参加者： 30人

3)【研修会】一般検査研修会3

日 時： 平成23年11月26日
会 場： 京都大学大学院医学研究科人間健康系科学専攻
杉浦地域医療研究センター 杉浦ホール
主 題1： 尿沈渣検査法2010についての概要
講 師1： 宮前 英治氏（シスマックス株式会社）
主 題2： 血尿の原因と診断のための検査
講 師2： 油野友二技師（金沢赤十字病院）
参加者： 32人

4)【研修会】一般検査南部研修会1

日 時： 平成23年11月3日
会 場： 公立山城病院会議室
主 題1： 尿定性検査試験紙について
講 師1： 村上 尚子 氏（和光純薬株式会社）
主 題2： 尿沈渣検査法 血球 円柱
講 師2： 池澤 未希 技師（バプテスト病院）
主 題3： 尿沈渣検査法 上皮・異型細胞
講 師3： 佐伯 仁志 技師（NHO滋賀病院）
参加者： 30人

5)【研修会】一般検査南部研修会2

日 時： 平成23年12月13日
会 場： 公立山城病院 会議室
主 題1： 髄液検査法について
講 師1： 徳永 しほみ 技師（ファルコバイオシステムズ（株））
主 題2： 穿刺液について
講 師2： 佐伯 仁志 技師（NHO滋賀病院）
参加者： 19人

G. 微生物検査研究班

数年来、取り組んでいる微生物検査の基礎的な研修会・実技講習会に加え、臨床的な内容の講演会も開催しました。感染症診断・治療、医療関連感染対策に貢献できる技師を目指し、実践に即した内容で好評でした。来年度以降も継続した内容で、知識と技術を確実に習得できる研修会、実技講習会を企画したいと考えます。

1)【実技講習会】微生物実技講習会

日 時： 平成23年07月22日(金) 19:00～20:30
会 場： 京都保健衛生専門学校 実習室
主 題： グラム染色標本の作製と観察
講 師： 足立 瞳宏 先生、古川 弘 先生(株式会社 日本医学臨床検査研究所)
高橋 裕治 先生((株)いかがく)
参加者： 34(会員:25)人

2)【研修会】微生物研修会

日 時： 平成23年07月29日(木) 19:00～20:30
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題： 抗菌薬の体内動態と基礎知識
講 師： 小阪 直史 先生(京都府立医科大学附属病院 薬剤部・感染対策部)
参加者： 30(会員:24)人

3)【研修会】微生物研修会

日 時： 平成23年09月27日(火) 19:00～20:30
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題： 感染管理に役立つ集計方法
講 師： 岡村 恵美 先生(京都桂病院)、林 彰彦 先生(京都市立病院)
河合 示枝古 先生((株)いかがく)
参加者： 17(会員:17)人

4)【研修会】微生物研修会

日 時： 平成23年10月14日(金) 19:00～20:30
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題： 臨床で使用されるチープ類の知識と感染対策
講 師： 中嶋 崇史 先生(京都府立医科大学付属病院 看護部)
参加者： 14(会員:14)人

5)【研修会】微生物研修会

日 時： 平成23年10月26日(水) 19:00～20:30
会 場： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
主 題： 腸管出血性大腸菌の最新の話題
講 師： 中間 慎哉 先生(極東製薬工業株式会社 営業学術部)
参加者： 21(会員:21)人

6)【実技講習会】微生物実技講習会

日 時： 平成23年11月26日(土) 14:00～17:00
会 場： 京都大学医学部付属病院 検査室
主 題： 薬剤感受性検査の基礎と耐性菌の検出法
講 師： 西口 晴美 先生(京都桂病院)、成田 弓子 先生(京都医療センター)
田中 裕人 先生(ファルコバイオシステムズ総合研究所)、
樋口 武史 先生(京都大学医学部付属病院)
参加者： 18(会員:18)人

7)【合同講演会】京滋合同微生物講演会

日 時： 平成23年12月16日(金) 19:00～20:30
会 場： メルパルク京都 研修室
主 題： 深在性真菌症の診断と治療・検査の役割
講 師： 高倉 俊二 先生(京都大学医学部付属病院 准教授)
参加者： 37(会員:30)人

8)【合同講演会】京滋合同微生物講演会

日 時： 平成24年1月31日(火) 19:00～20:30
会 場： メルパルク京都 研修室
主 題： 微生物学的検査のあゆみ～後輩達へのメッセージ～
講 師： 田中 美智男 先生(京都大学医学部付属病院)
参加者： 39(会員:25)人

9)【実技講習会】

日 時： 平成24年3月3日(土) 14:00～18:00
 会 場： 京都府立医科大学 第二実習室
 主 題： 寄生原虫類の主な国内および海外からの輸入感染症
 講 師： 山田 稔 先生 (京都府立医科大学寄生病態学教室)
 参加者： 34(会員:31)人

H. 情報システム研究班

情報システム分野の活動である京臨技ホームページ更新およびメールマガジン発行、行事予定表作成に加え、京臨技独自の会員管理システムを作成しました。また、研修会としては病院などで使用できる英会話講習会を5回実施し、参加者から良い評価を得ることができました。情報システム研究班で企画した研修会の他にも、私立病院協会から依頼を受けて、パソコン講習会へ講師派遣を行いました。

1)【実技講習会】英会話講習会1

日 時： 平成23年5月21日(土) 13:00～15:00
 会 場： 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所
 主 題： 日本人の自己紹介は短すぎる
 講 師： 吾妻 慶子 氏 (京都大学国際部留学生課)
 参加者： 9(会員:9)人

2)【実技講習会】英会話講習会2

日 時： 平成23年6月18日(土) 13:00～15:00
 会 場： 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所
 主 題： この表現さえ知っておけば、なんとかなる
 講 師： 吾妻 慶子 氏 (京都大学国際部留学生課)
 参加者： 7(会員:7)人

3)【実技講習会】英会話講習会3

日 時： 平成23年7月2日(土) 13:00～15:00
 会 場： 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所
 主 題： 日本人の英語の発音はどこまで通じるのか?
 講 師： 吾妻 慶子 氏 (京都大学国際部留学生課)
 参加者： 11(会員:11)人

4)【実技講習会】英会話講習会4

日 時： 平成23年7月16日(土) 13:00～15:00
 会 場： 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所
 主 題： 英語と米語はこんなに違う
 講 師： 吾妻 慶子 氏 (京都大学国際部留学生課)
 参加者： 6(会員:6)人

5)【実技講習会】英会話講習会5

日 時： 平成23年7月30日(土) 13:00～15:00
 会 場： 京都府臨床検査技師会 川端丸太町事務所
 主 題： 日本人が間違いがちな表現
 講 師： 吾妻 慶子 氏 (京都大学国際部留学生課)
 参加者： 12(会員:12)人

I. 北部学術研究班

最近の話題や興味のある内容など参加し易い研修会を企画し、各分野を網羅しながら、年間を通じて7回の研修会を実施することができました。また、第22回北部学術発表会も担当しました。

1)【研修会】北部学術研究班 一般研修会

日 時： 平成23年7月4日(月) 19:00～20:30
 会 場： 綾部市立病院東館2階講堂
 主 題： 尿試験紙検査の基礎～標準化・薬剤の影響～
 講 師： 鈴木 正隆 氏 (栄研化学株式会社 市場対策室学術一部一課)
 参加者： 16(会員:16)人

2)【研修会】北部学術研究班 緊急検査研修会

日 時： 平成23年7月22日(金) 19:00～20:30
 会 場： 西舞鶴交流センター(西舞鶴駅)
 主 題： 救急医療における臨床検査のA・B・Cはみんなで考えませんか?
 講 師： ～必要な検査情報をよりはやく報告するために～
 竹下仁 氏 (大阪府立三島救命救急センター 検査科)
 参加者： 21(会員:20)人

3)【研修会】北部学術研究班 免疫血清研修会
 日 時： 平成23年9月9日(金)19:00～20:30
 会 場： 西舞鶴交流センター(西舞鶴駅)
 主 題： 「STDの最近の動向～HIV、梅毒を中心として」
 講 師： 江川 孝則 氏 ((株)富士レビオ 学術サービス部 学術支援担当)
 参加者： 12(会員:12)人

4)【研修会】 北部学術研究班 血液研修会
 日 時： 平成23年10月14日(金)19:00～20:30
 会 場： 西舞鶴交流センター(西舞鶴駅)
 主 題： 止血異常と凝固検査
 講 師： 上田 香織 氏 (シスメックス株式会社)
 参加者： 20(会員:19)人

5)【研修会】北部学術研究班 北部CDE研修会
 日 時： 平成23年10月22日(土)14:00～17:30
 会 場： 舞鶴市商工観光センター
 主 題1： 臨床検査技師のプレゼン向上を目指して
 講 師： 田上 展子 氏 (住友病院 診療技術部)
 主 題2： 大学病院での糖尿病療養指導士の必要性～薬剤師の立場から感じること～
 講 師： 牧野 純子 氏 (大阪医科大学付属病院 薬剤部)
 主 題3： 当院の糖尿病チーム医療における管理栄養士の役割
 講 師： 西尾 勢津子 氏 (大阪警察病院 栄養科)
 主 題4： あれっ！こんなところからチーム医療？
 講 師： 岩崎 裕美 氏 (彦根市立病院 糖尿病看護認定看護師)
 主 題5： チーム医療での臨床心理士の役割と活動の実際
 講 師： 皆籐 章 氏 (京都大学教育学研究科 臨床心理士)
 主 題6： 糖尿病を取り巻く社会情勢と治療の実際
 講 師： 四方 康史 氏 (あいおい橋 四方クリニック院長)
 参加者： 40(会員:3)人

6)【講演会】 北部学術研究班 生化学研修会
 日 時： 平成23年11月14日(月)19:00～20:30
 会 場： 西舞鶴交流センター(西舞鶴駅)
 主 題： 臨床化学分野の精度管理について～もう一度見直そう精度管理のあり方～
 講 師： 小杉 聰 氏 (和光純薬株式会社 臨床検査薬営業本部学術部)
 参加者： 15(会員:15)人

7)【研修会】北部学術研究班 北部CDE研修会
 日 時： 平成24年3月17日(土)14:30～17:50
 会 場： 舞鶴医療センター内 地域医療研修センター
 主 題1： 『糖尿病療養指導が楽しくなるメディカルコーチング』の振り返り
 講 師： 橋 久美 氏 (市立舞鶴市民病院)
 主 題2： 「私が経験した困った症例」
 講 師： 小林 香奈 氏 (福知山市民病院 薬剤部)
 主 題3： 「私が経験した困った症例」
 講 師： 枚岡 真由 氏 (福知山市民病院 看護部)
 主 題4： 「教育入院における栄養指導の効果」
 講 師： 宮崎 順子 氏 (綾部市立病院 栄養科)
 主 題5： 「私が経験した困った症例」
 講 師： 藤村 保夫 氏 (舞鶴共済病院 薬剤科)
 主 題6： 『このような症例をみたらどう考えますか？』
 講 師： 四方 泰史 院長 (あいおい橋 四方クリニック)
 参加者： 46(会員:2)人

J. チーム医療

糖尿病関連では、京都CDEの会主催の研修会を1回、医師会主催の京都府糖尿病対策推進講習会3回を技師会共催として行いました。京都CDEの会研修会では、糖尿病チーム医療で活躍している臨床検査技師、薬剤師、管理栄養士、看護師の方がどのようなことをきっかけに、どうやって他職種とコミュニケーションをとり、チームとして活動されているかを知り得ることができました。グループディスカッションでは、それぞれの施設の現状や悩み、周りに認めてもらうような努力や工夫、やりがいなどを語り、それを自施設に持ち帰り今後につなげられたのでは！と思いました。糖尿病対策推進講習会では、症例提示後、症例に対しグループ討論を行う形式が取られ、より実践的な知識を求められると共に多職種との交流もでき実りある講習でした。その他のチーム医療のNSTやICTなどは残念ながらできませんでした。

1)【講演会】糖尿病療養指導士講演会(京都CDEの会 講習会)
 日 時： 平成23年7月10日(日)
 会 場： キャンパスプラザ京都
 主 題： みんなで考えよう！糖尿病チーム活動～活躍するスタッフからの報告
 副 題： 臨床検査技師のプレゼンス向上を目指して
 　～チーム医療への参画、できることからはじめよう！
 講 師： 田上 展子（住友病院 診療技術部）
 副 題： 大学病院での糖尿病療養指導士の必要性～薬剤師の立場から感じこと～
 講 師： 牧野 順子（大阪医科大学附属病院 薬剤部）
 副 題： 当院の糖尿病チーム医療における管理栄養士の役割
 講 師： 西尾勢津子（大阪警察病院 栄養科）
 副 題： チーム医療ことはじめ～私たちの糖尿病チームのできたいきさつ
 講 師： 畑中 あかね（医誠会病院 看護部）
 副 題： チーム医療での臨床心理士の役割と活動の実際
 講 師： 皆藤 章（京都大学教育学研究科 臨床心理士）
 主 催： (京都CDEの会、日本イーライリリー株式会社)
 共 催： 京都府臨床検査技師会
 参加者： 78(会員11)人

2)【講演会】糖尿病療養指導士講演会(平成23年度京都府糖尿病対策推進講習会)
 日 時： 平成23年10月16日(日)
 会 場： 京都府医師会館
 主 題： 高齢者の糖尿病診療における地域連携
 講 師： 和田 成雄（和田内科医院 院長）
 講 師： 鍵本 伸二（かぎもとクリニック院長）
 講 師： 稲垣 暢也（京都大学大学院医学研究科 糖尿病・栄養内科学教授）
 講 師： 中村 直登（京都府立医大大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学教授）
 主 催： 京都府医師会
 共 催： 京都府臨床検査技師会、京都府糖尿病協会、京都府薬剤師会
 参加者： 84(会員5)人

3)【講演会】糖尿病療養指導士講演会(平成23年度京都府糖尿病対策推進講習会)
 日 時： 平成24年1月14日(土)
 会 場： サンプラザ万助(福知山)
 主 題： 高齢者の糖尿病診療における地域連携
 講 師： 高尾 嘉興（高尾医院 院長）
 講 師： 畑 雅之（畠内科医院院長）
 主 催： 京都府医師会
 共 催： 京都府臨床検査技師会、京都府糖尿病協会、京都府薬剤師会
 参加者： 21(会員1)人

4)【講演会】糖尿病療養指導士講演会(平成23年度京都府糖尿病対策推進講習会)
 日 時： 平成24年3月10日(土)
 会 場： 文化パルク城陽
 主 題： 高齢者の糖尿病診療における地域連携
 講 師： 土井 邦紘（土井内科院長）
 講 師： 小出 操子（小出医院院長）
 主 催： 京都府医師会
 共 催： 京都府臨床検査技師会、京都府糖尿病協会、京都府薬剤師会

2-2第46回京都病院学会(継続事業5)

昨年度までは京都府医師会館にて行われていましたが、京都府医師会館の移設に伴い今回から京都池坊短期大学にて開催されました。そのため新たに会場費等の経費が嵩むため、一般参加費を2,500円から3,000円に改定しての開催となりました。交通の便が良いこともあり、参加者数は前年に比べ94名増の1,983名となり過去最高の参加者数でした。「チーム医療を巡って」をテーマに基調講演、演題発表、シンポジウムが行われると共に、各部門から多数の一般演題発表があり盛会でした。京臨技からは、1名の実行委員、4名の準備委員が学会の準備運営に携わりました。

事業名： 第46回京都病院学会
 日 時： 平成23年6月12日(日)
 会 場： 池坊短期大学
 テーマ： チーム医療を巡って
 基調講演：種田 憲一郎氏(国立保健医療科学院 政策科学部安全科学室長)
 参加数： 1983名
 派 遣： 京臨技より実行委員1名、実務委員4名

2-3第13回新入・転入会員研修会(継続事業5)

本年度も新入転入研修会を開催しました。例年通り日本臨床検査技師会、京都府臨床検査技師会の概要、各研究班活動について、新入転入の会員に説明を行いました。本年度は新入転入会員21名の方々の参加をいただき、各研究班の担当者、理事をあわせ49名の参加となりました。懇親会も昨年同様実施し、各施設の新人の方々とも交流も出来て楽しいイベントとなりました。この新入転入研修会は毎年行なっておりますが、この研修会を機に研究班の方や理事とも顔の見える関係ができ、研究班活動や、各種勉強会にも参加しやすくなるとの声もあり、今後も継続し企画したいと思います。

事業名： 新入・転入会員研修会
 日 時： 平成23年9月22日(木)18:30～21:00
 場 所： ホテル京阪京都 櫻の間
 参加者： 49名(新入転入会員:21名、研究班・一般会員:13名、理事:15名)

2-4第22回京臨技北部学術発表会(継続事業5)

今回は、一般演題6題の発表と特別講演2題を企画し講演していただきました。一般演題では、各病院での貴重な症例や日頃の研究・調査の結果など発表していただき、質疑応答を座長を中心にフロアの皆さんとの間で活発にしていただけました。特別講演Ⅰでは『南極の話』として綾部天文館の山本先生より講演していただき南極での貴重な体験を写真や迫力のある映像、ドラマとの比較など交えながらお話していただきました。特別講演Ⅱでは『臨床検査はおもしろい』として京臨技今井会長より講演していただきました。この北部学会の立ち上げた経緯・歴史、最近の技師会活動の動向、そして貴重な血液疾患の症例を講演していただきました。

事業名： 京臨技北部学術発表会
 日 時： 平成23年12月24日(土)
 場 所： 綾部市I・Tビル
 主 題： 京臨技北部学術発表会
 演 題： 南極の話
 講 師： 山本道成
 演 題： 臨床検査はおもしろい
 講 師： 今井秀一
 参加者： 60名(会員38名 賛助22名)

2-5京都府医師会・京都府臨床検査技師会合同研修会(継続事業1)

『循環器』をテーマに、循環器疾患の検査と診断・治療において臨床検査技師の立場と臨床医の立場よりそれぞれご講演を頂きました。

事業名： 第25回京都府医師会・京都府臨床検査技師会合同学術研修会
 日 時： 平成23年7月23日(土)15:00～17:00
 場 所： ホテルグランピア京都 古今の間
 演 題1： Ntpro-BNP/高感度トロポニンT 基礎検討と項目特性
 講 師1： 大倉 ひろ枝(関西医科大学枚方病院 中央検査部 技師長)
 演 題2： 診療時の循環器疾患を見逃さないために
 講 師2： 高橋 伯夫(関西医科大学 臨床検査医学 教授)
 共 催： 京都府医師会、ロシュ・ダイアグノスティックス(株)

3.精度管理事業

3-1第27回精度管理調査(継続事業2)

本年度の精度管理調査は73施設が参加され、昨年とほぼ同様の参加でした。今年も一部研究班の報告書においてミスプリントが見られ、参加施設には訂正した報告書を再送付しました。ダブルチェックを行っていますが、なかなかミスがなくなりません。手作りゆえの問題もあり、今後の検討課題としています。各研究班出題には神経を使っているのが良くわかり、工夫がみられました。

事業名： 第27回精度管理調査
 期 間： 平成23年10月20日～11月12日
 参加数： 73施設

3-2第4回精度管理合同報告会(継続事業2)

今回で4回目となる精度管理合同報告会は、9つの研究班のうち生理をA・Bに分け10の研究班として報告いただきました。10部門を前半と後半にわけ、発表の後質疑応答としました。全ての研究班でわかりやすくプレゼンテーションされていました。評価の思わしくなかった項目がある施設へのフォローアップの話題が上がり、小回りの利く地臨技としての必要性は認めるものの予算等の関係もあり今後の検討課題としたいと考えます。

事業名： 第4回精度管理合同報告会
 日 時： 平成24年3月10日(土)13:00～16:00
 会 場： 京都府立医科大学 基礎医学学舎
 講 師： 各研究班精度管理委員
 参加数： 会員51名 賛助会員8名

3-3京都府・京都市 登録衛生検査所精度管理事業委員会(継続事業2)

委員会に参加し協力しました。3月16日京都市の衛生検査所立ち入り調査に同行しました。

4.広報活動

会誌1回、会報4回(No.42～No.45)を発行しました。ホームページやメールマガジンを利用して、事業活動の迅速な広報に努めました。

4-1会誌(継続事業4)

京臨技会誌 2011. vol.38 No.1『平成23年度総会号』(平成23年8月発行)

<Contents>

平成23年度定期総会特集

総会議事録、総会報告、議案書(第1号議案～第8号議案)、第49回近畿学会特別会計

名簿(平成23年度役員名簿、理事任務分担表、研究班名簿、平成22年度賛助会員名簿)

平成22年度京臨技会報(バックナンバー)

4-2会報(継続事業4)

会報 No.42(平成23年7月1日号)

- ・平成23年度京臨技定期総会
- ・4月9日(子宮の日)報告
- ・第11回理事会議事録
- ・第12回施設責任者会議

会報 No.43(平成23年10月1日号)

- ・ホームページリニューアル
- ・生理研究班三講座合同研修会
- ・第1回理事会議事録
- ・第2回理事会議事録
- ・第3回理事会議事録

会報 No.44(平成23年12月1日号)

- ・あすKyoフェスタ 参加
- ・OBの訪問記(第4弾)
- ・第4回理事会議事録
- ・第5回理事会議事録
- ・行事予定カレンダーのミカタ

会報 No.45(平成24年3月1日号)

- ・お知らせ
- ・OBの訪問記(第5弾)
- ・第6回理事会議事録
- ・第7回理事会議事録
- ・第8回理事会議事録

4-3ホームページ(継続事業5)

平成23年11月にホームページをリニューアルし、ダウンロード専用ページや求人情報ページの新設を行いました。データは、ほぼ毎週更新しました。

4-4メールマガジン(継続事業5)

概ね毎週メールマガジンを発行しました。

5.総務事業

平成23年度の会員総数は、988名(平成24年3月現在)でした。

毎月行事カレンダーを発行し、各種案内とともに施設責任者宛に送付しました。

5-1定期総会(継続事業5)

5月28日(土)にホテル京阪京都において、平成23年度京臨技総会が開催され、平成22年度事業報告書承認の件、平成22年度決算報告書承認の件、平成22年度監査報告書承認の件、平成23年度事業計画案承認の件、平成23年度収支予算案承認の件、移行登記停止条件付決議案承認の件、近畿臨床検査技師会承認の件、平成23・24年度選挙管理委員選出の件がすべて承認された。総会後の特別公演として第26回国民文化祭京都2011主催事業 テーマ「未病を知って元気に生きよう」自治医科大学名誉教授櫻林郁之介先生の特別講演が開催されました。

事業名： 平成23年度京臨技総会
 日 時： 平成23年5月28日(土)
 会 場： ホテル京阪京都
 参加数： 出席767(内委任状738)

6.その他の事業

6-1 第6回施設責任者会議(継続事業5)

今年で第7回を迎える施設責任者会議ですが、今年は連絡責任者の方以外の参加も目論見、管理運営研修会として実施いたしました。第一部では京臨技小澤副会長から、日臨技総会委任状の提出と会長選挙への投票の呼びかけ、日臨技と京臨技の現状の関係性などの解説をしていただきました。技師会の現状を説明させていただく貴重な機会の1つとなったと思います。第二部では2012年診療報酬改定～検査室関連を中心とした題アボットジャパンの会田尚之氏に改定のポイントなどを解説していただきました。また、病院検査室とFMSやプランチなどの多様な運営形態などを比較解説していただき、今後の展開を考える上で有益な機会となったと思います。最後の質疑応答・フリートークでは改定の詳細な点についての情報交換も行われました。前回より若干参加人数が減りましたが、恒例定着化させることでさらに重要な会となるよう来年度も企画したいと考えます。

日 時： 平成24年3月23日(土)18:00～20:00
 場 所： 京都保健衛生専門学校 視聴覚教室
 主 題1： 京臨技より
 講 師1： 小澤 優 (京都府臨床検査技師会 副会長)
 主 題2： 2012診療報酬改定
 講 師2： 会田尚之 (アボットジャパン(株))
 参加数： 会員17人 賛助会員:9人

6-2 日臨技精度保証施設認証制度(継続事業2)

平成23年度「日臨技精度保証施設認証制度」の申請は、2施設(綾部市立病院・ファルコバイオシステムズ総合研究所)でした。精度保証施設としての認証基準である、1)日臨技主催の外部精度管理調査成績、2)臨床検査データ標準化の実践、3)人的資源について審査を行い、2施設ともに全ての要件を満たすことを認定して日臨技に報告しました。

事業名： 精度保証施設認定管理委員会
 日 時： 平成23年12月19日(月)
 会 場： 京都保健衛生専門学校

6-3共催・後援・協力事業(継続事業5)

6-3-1共催事業

事業名： 京阪神尿沈渣実習with穿刺液
 主 催： 兵庫県臨床検査技師会 一般検査研究班
 日 時： 平成23年8月7日(日)
 会 場： 神戸常盤大学
 備 考： 京臨技から実務委員3名派遣

事業名： 平成23年度京都府糖尿病対策推進講習会
 主 催： 京都府医師会
 日 時： 平成23年10月16日(日)
 会 場： 京都府医師会館

事業名： 細胞診研修会「京都・奈良 古都を結ぶ勉強会」
 主 催： 日本臨床細胞学会 奈良県支部
 共 催： 奈良県臨床衛生検査技師会
 日本臨床細胞学会 京都府支部
 京都府臨床検査技師会 病理・細胞検査研究班
 後 援： シスマックス株式会社
 日 時： 平成24年3月3日(土)
 会 場： 奈良市総合医療検査センター

6-3-2後援事業

事業名： 第28回(2011年)京都民医連中央病院細胞診教育セミナー
 主 催： 公益社団法人 京都保健会 京都民医連中央病院
 日 時： 平成23年4月～12月
 会 場： 京都民医連中央病院 病理技術課

事業名： 病院臨床検査室見学
 主 催： 京都保健衛生専門学校

平成23年05月28日(土)	京都民医連中央病院	見学者	8名
平成23年06月11日(土)	相馬病院	見学者	10名
平成23年07月16日(土)	西陣病院	見学者	7名
平成23年08月27日(土)	京都府立医科大学附属病院	見学者	10名
平成23年10月01日(土)	京都工場保健会	見学者	7名

事業名： 病理技術講習会
 主 催： 日本臨床検査同学院
 日 時： 平成23年7月9日(日)
 会 場： 京都保健衛生専門学校

事業名： 『世界糖尿病デー』糖尿病対策講座及びブルーライトアップ事業への後援
 主 催： 京都府医師会・京都府糖尿病協会・京都府糖尿病医会
 京都府歯科医師会・京都府・京都市
 日 時： 平成23年11月13日(日)～11月14日(月)
 会 場： 京都府医師会館

事業名： プライマリ・ケア連合学会第26回近畿地方会
 主 催： 京都下京・南区医療連携協議会
 日 時： 平成23年11月25日(日)
 会 場： 京都テルサ

事業名： 平成23年度 市民公開シンポジウム 『肝臓がんの治療・診断・予防』
 主 催： 公益社団法人 日本放射線技術学会
 日 時： 平成23年12月10日(土)
 会 場： メルパルク京都

事業名： 近畿心血管治療ジョイントライブ(KCJL)2011
 主 催： 近畿心血管治療ジョイントライブ事務局
 日 時： 平成23年12月21日・22日・24日
 会 場： メルパルク京都

事業名： 日本医療マネジメント学会第9回京滋支部学術集会
 主 催： 社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院
 日 時： 平成24年2月11日(土)
 会 場： 京都テルサ

事業名： 第11回京都呼吸ケア研究会
 主 催： 京都呼吸ケア研究会
 日 時： 平成24年3月24日(土) 14時00分～17時15分
 会 場： 京都リサーチパーク 地下1階 バズホール

6-3-3協力・委嘱・出席等

東日本大震災救援金

9月5日(月)京臨技研修会等で集まった4,693円を京都新聞社社会福祉事業団へ寄付

平成23年度京都糖尿病協会 顧問委嘱 青山
 糖尿病協会50周年記念式典及び懇親会
 日 時： 平成23年10月2日(日)15:30～懇親会 17:00～19:00
 会 場： 京都ホテルオークラ

(社)奈良県臨床検査技師会法人化25周年記念事業 高嶋
 日 時： 平成23年10月10日(月)
 場 所： 奈良ホテル

京都府健康福祉部人権問題職場研修 高嶋
日 時： 平成23年10月28日(金)13:30～15:30
場 所： ホテルルビノ堀川

第31回近畿地区臨床検査大会 記念式典 白波瀬
(社)日本衛生検査所協会近畿支部より)
日 時： 平成23年11月7日(月)
場 所： シェラトン都ホテル大阪

(社)日本臨床衛生検査技師会 創立60周年・法人化50周年記念式典 今井・小澤
日 時： 平成23年11月11日(金)
記念式典:13:00～(12階 シルバー)
記念講演:15:00～(10階 ムーンストア)
場 所： 品川プリンスホテルメインタワー

京都私立病院協会記念式典 小澤
日 時： 平成23年11月18日(金)
式典:16:00～17:15・祝賀会:17:15～19:15
場 所： 京都ホテルオークラ

(社)和歌山県臨床検査技師会創立60周年記念事業
日 時： 平成23年11月19日(土)
場 所： ホテルアバローム

京都府立医科大学外来診療棟等新築工事総合竣工式 笹田
日 時： 平成23年11月20日(土)

近畿輸血情報案内メーリングリストへの京臨技輸血研究班、講演会等の情報提供

日本臨床検査専門医会 会長佐守友博先生(日本医学臨床検査研究所) 就任祝賀会
京臨技:今井、白波瀬、小澤、荻野、中村、高嶋、山方
日 時： 平成24年1月28日(土)19:00
場 所： リーガロイヤルホテル京都

(社)臨薬協プロモーション委員会 小澤・荻野・山田・後藤
日 時： 平成24年2月17日(金)
場 所： 大阪商工会議所

京都府臨床工学技士会設立20周年記念式典 今井
日 時： 平成24年3月18日(日)
場 所： ホテル日航プリンセス京都

6-4各種表彰

厚生労働大臣表彰 田畠勝好氏(京臨技元会長)
平成23年京都府保健医療功労者表彰 大森勝之氏(京大病院)